第 60 回プログラミング・シンポジウムの開催にあたって

今年も、冬のプログラミング・シンポジウムを無事に開催することができました。ご発表、ご参加いただいた皆様に心より御礼申し上げます。

今年は、開催時期を例年と同様の 1 月 11 日 (金) から 13 日 (日) としました。年が明けて最初の研究活動として、今年の良いスタートダッシュを切るために、この会を有意義にご活用いただければ幸いです。また、今回は第 60 回という区切りの良い回となりました。情報系は 64 回の方が親しみが持てる数字であるという説もありますので、今後も着実に回を重ねていけたら良いと考えております。皆様もどうぞこのコミュニティの発展にお力添えください。

さて、本年度より横山が幹事長を努めさせていただいております。前任の岩崎さんには任期延長も含めて 5 年の長きに渡り幹事長をお勤めいただきました。感謝申し上げます。私はまだ未熟な幹事長であり、様々な局面で、プログラミング・シンポジウムを支えていただく皆様のお力をお借りしなければなりません。どうぞこれまで以上にご助力いただけますよう、お願いします。

昨年の夏のプログラミング・シンポジウムは「プログラミングとオートマトン」というテーマで 2018 年 8 月 27 日 (月) から 29 日 (水) まで、長野県のかんぽの宿諏訪にて開催されました。最終的に 17 件の発表が集まり、活発な議論が行われたとのことです。幹事の小出洋さん、田中二郎さん、松崎公紀さん、和田英一さん、どうもありがとうございました。夏のプログラミング・シンポジウムは参加者数が年ごとに大きくばらつき、開催形式をどのようにすれば良いか関係者一同頭を悩ませております。何か良いアイデアがありましたら、アンケートなどでお寄せいただければ幸いです。

第 51 回情報科学若手の会は、2018 年 10 月 6 日 (土) から 8 日 (月) にかけて、長野県の加藤山崎教育基金 軽井沢研修所にて開催されました。全国より招待講演者を含む 41 名が参加し、様々な分野の発表を行うとともに、活発かつ有意義な議論が行われました。幹事の黒崎優太さん、佐々木康汰さん、高橋真奈茄さん、柳川優子さん、武田真之さん、田中京介さん、和田佳大さん、どうもありがとうございました。若手の会は毎年活発に活動されており、大変興味深い内容がいくつも発表されています。そこで、この熱気を冬のプロシンにも分けていただこうと、今年は情報科学若手の会特別セッションを企画することにしました。若手の会から推薦を受けた話者を招待し、秋に発表された内容やその発展をご講演いただくという内容です。情報科学の世界に入った若手がどんな課題に取り組んでいるのか、どんな方向を目指しているのか、講演を聞くのがとても楽しみです。皆様もどうぞお楽しみいただき、活発なご討論をお願いします。

幹事団の体制について、昨年度末に岩崎英哉さんと山田浩史さんがご退任され、新たに秋田大学の新屋良磨さんに幹事をお引受けいただくこととなりました。現在の幹事は、浅野智之さん、上田真史さん、馬谷誠二さん、大日向大地さん、新屋良磨さん、対馬かなえさんです。今年度末に上田さんと馬谷さんがご退任予定です。長い間ありがとうございました。

なお、今回のシンポジウムは、株式会社フィックスターズ様、及びサイボウズ株式会社様からスポンサーとしてご支援いただいております。この場を借りて御礼申し上げます。

プログラミング・シンポジウム委員会
幹事長　横山　大作 (明治大学)